

教室と多目的スペース

教室は南面に配置することで、自然採光や通風を積極的に取り入れ明るい空間とします。多目的スペースは普通教室・特別支援教育の教室に隣接して設けることで、各学級単位で一体的な空間利用が可能です。個人学習やグループ学習など、さまざまな形で学習できる空間となり、児童の主体性を育みます。また、教室と多目的スペースをつなげて活用することで、座席の間隔を広げることができ、感染症対策にも有効です。

さらに扉を開放することで、隣接する多目的スペースと一体的な利用が可能となり、隣の学級と一緒に活動するなど、より充実した活動が可能となります。学習以外の時間でもさまざまな場面で児童のコミュニケーションの場となり、豊かな心の育成が期待できます。



教室イメージ図

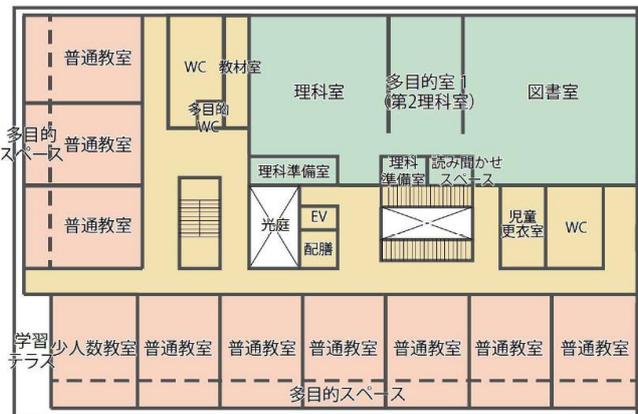


教室隣接の多目的スペースイメージ図

基本設計の策定

(仮称)流山市立市野谷小学校の建設に当たり、令和3年9月に具体的な間取りや外観などをまとめた基本設計を策定しました。詳しくは、市のホームページを御覧ください。

市ホームページ検索ID「1031997」



教室と多目的スペースの配置イメージ図

※紙面上の画像はイメージ図のため、実際とは異なる場合があります。

調べ方

流山市役所ホームページより検索

①サイト内検索「学校施設だより」

②ID検索「1019728」

③QRコード



今後の発行予定

令和4年度から定期発行する予定です。

記事の問い合わせ

【学校施設課】04-7157-2755

